

ユトリスト になろう。

How about you become a Yutrist too?



医療法人 恒昭会 介護福祉士



医療法人
恒昭会

| 藍野病院 | 藍野花園病院 | 青葉丘病院 |



充実の
プライベート

意識して時間を作る。豊かな時間を実現させる独自の取組み。

プライベートを充実させるには、無駄を省いて時間を作るという意識が必要です。恒昭会では独自の取組みで、豊かな暮らしの実践をサポートしています。

業務を改善して 時間外勤務を短縮しています。

看護部一人あたりの時間外労働 (2020年実績)



業務内容の見直しなど、できる限り効率化をはかって、時間外勤務を短縮しています。無駄な労力や業務を少なくすることで、一番大切な患者さんをケアする時間を確保しています。

有給休暇の使用率約8割。年間休日数120日以上 (3日に1日お休みのイメージ)心も体もリフレッシュ!

看護部一人あたりの年間有給消化率 (%) (2020年実績)

プライベートを充実させるためにも、有給休暇の使用を推奨。長期休暇で思い切りリフレッシュしたり、資格取得の勉強をしたり、それぞれが有効に利用しています。

恒昭会3病院の平均 (2020年実績)

(藍野病院/藍野花園病院/青葉丘病院)

83.6%

全国平均
60.5%

各病院とも、
高い年間有給消化率を
誇っています!

育児支援も充実! ライフステージに応じたワークスタイル

5歳の長女と2歳の次女を子育て中です。いまは週4回、昼から時短のパート勤務中。子どもの保育園送りや食事の用意などを午前中に済ませられるので、とても助かっています。子どもの病気による休みでも、同僚や上司はとてもやさしく承諾いただき、いつも子どもの様子を気遣ってくださいます。

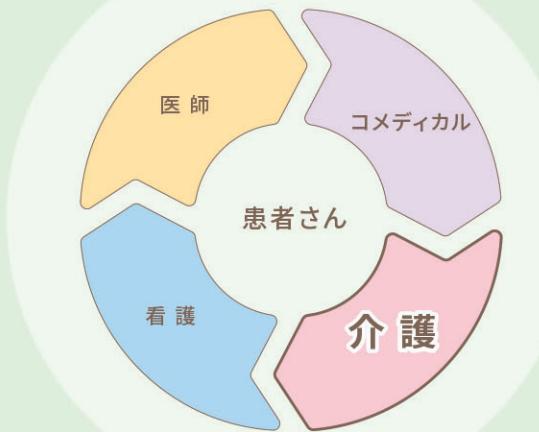


眞鍋 早紀
(藍野花園病院 54B病棟)



チーム医療について
about the team medical

看護師と連携し、
病棟内で介護福祉士が
患者さんのリハビリや
入院生活を支えています。



恒昭会では病棟内で介護福祉士が活躍し、入院患者さんの生活を支えています。看護師との協力のもと、患者さんの情報を共有。廊下での歩行訓練などの簡単なリハビリや、食事介助・入浴介助などを実施しています。患者さんを中心に医師、リハビリ専門職、看護師、各コメディカルとも連携しながら、対等な立場で意見を出し合い、方針を決定。高齢の患者さんが増加するなか、介護福祉士の活躍分野はますます重要になっています。

未経験でも
大丈夫!

恒昭会は未経験でも安心の教育体制で、目標達成をバックアップ。

恒昭会では高校卒業後、経験ゼロで入職する職員がたくさんいます。実務経験を積み、看護師など他の医療職者との連携も経験で学びながら、専門資格を目指すことも可能。資格取得のための学費負担や研修のための勤務日程調整など、サポート体制も万全です。



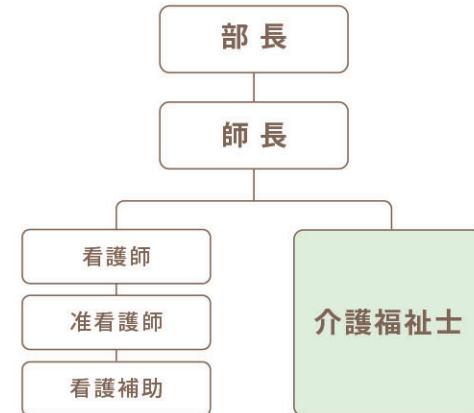
病院と福祉施設の違い
difference between hospitals and welfare facilities

介護福祉士が
自ら策定した介護計画に
基づいて、退院後の生活を
見据えたケアを実施します。



福祉施設ではケアプランナーのプランに基づいた介護を、介護福祉士が行います。恒昭会では介護福祉士が「介護計画」を策定。退院後の各ご家庭や施設での生活を想定し、目標を持った介護やケアを行っています。ご本人やご家族からのヒアリングから、患者さん一人ひとりの身体状況や趣味・施行に至るまでをしっかりと把握。退院後に施設で生活される場合に備え、施設の介護担当者に向けたサマリー作成もしています。

病院での位置付け



恒昭会では看護部内に介護福祉科を設置しています。介護福祉士は看護師など他職者と対等な関係で連携し、患者さんの入院生活支援を実施。各専門職者がお互いのポジションを守りながら協力し合うことで、「患者さんの生活」を第一に考える恒昭会ならではのケアを実現しています。

介護福祉士としてのユトリストとは？

安心の
バックアップ

恒昭会は未経験者でも
安心の教育体制。
充実のバックアップ体制があります。

STEP 1

新人・1年目

到達目標

- 新人(OJT)研修
- 介護実践の正しい知識・技術習得
- 介護福祉士としての自覚と責任



STEP 01

STEP 2

2～3年目

到達目標

- 介護福祉士基礎研修
- 介護計画の立案・実施
- チームケアの実践

STEP 3

4～5年目

到達目標

- リーダーシップ
- 根拠ある介護実施
- 介護研究

STEP 02



STEP 03



STEP 04

STEP 4

6年目～

到達目標

- 卓越した介護実践
- 看護補助・介護福祉士の統括
- 人材育成

共通項目(一部抜粋)

- ストレスマネージメント
- 介護福祉士倫理綱領の遂行
- 介護家庭の展開
- リスクマネージメント

一緒に
ステップアップを
目指します！



先輩からのメッセージ



基本姿勢を忘れず、
実技中心で学ぶ。

渡邊 悅子 (藍野花園病院 54B病棟 看護部チーフ)

新人の教育企画を担当。仕事を理解して業務をしっかりと習得できるよう、実技をふんだんに取り入れた教育を行っています。入職以来ずっと私が心がけ、今も新人たちに伝えるのは「常に患者さんを自分の家族だと思い、自分が家族に受けさせたいケアを考えるべき」という基本姿勢。いつも患者さんに寄り添えるやさしい気持ちを持った人なら、未経験者でも大歓迎します！



1年を通して実践に
役立つ教育を実施。

矢野 久子 (青葉丘病院 2D病棟)

恒昭会には教育委員会があり、1年を通して研修が行われています。研修には職員全員が参加。最近はe-ラーニングも取り入れ、自宅PCやスマホで受講することも可能です。現場では新人一人ひとりの長所・短所を把握しながら、個人のペースにあわせて教育を実施。理学療法士や作業療法士とともにを行う患者さんのポジショニング研修などもあり、新人からベテランまで受講できます。

